

ライオン♀ ねえ、私はあなたとずっと一緒にいたいんだけど、どうすればいいかしら？

ライオン♂ どうした？突然

ライオン♀ 突然じゃないわよ、確かに、こうして口にしたのは今が初めてだけど、ずっと思っていた事よ

ライオン♂ そうだな、私が狩りに出かけた時、最高の力が出せるように、

それまで力を蓄えられるような、ゆっくり休める場所を用意してくれ

ライオン♀ はい、分かりました、今、あなたがそこにいる岩も、ゆっくり休めるように私が磨いてきたんだけど、不足だったかしら、ごめんなさいね

この辺りには、もう、そんなに立派な岩がないから、

明日にでも引越しまししょうか

ライオン♂ いや、待て、実はここは、気に入っているのだ

引越しとなると大変だ、私は満足している、ここで十分だ

ライオン♀ あらそう、でも良かった、私もここが気に入っていたの

じゃあ、他にはどうすればいいかしら？

ライオン♂ そうだな、私は、常に皆の注目を浴びていたいのだ

なにせ、百獣の王、ライオンだからな

頑丈な皮で作った、寒さをもしのげる、立派な鎧が欲しいものだ

ライオン♀ はい、分かりました、でも・・・どうでしょう

立派で頑丈な皮といっても、百獣の王であるライオン以上に

立派な皮があるのでしょうか？

あなたにカモシカの皮を着てもらおうというのも・・・

それに、鎧を着てしまつては、あなたの立派な鬘（たてがみ）が

隠れてしまうわ、でも望むのであれば仕方がありません

グルル・・・シカを見つめました・・・少々お待ちください、グオオオオオ！

ライオン♂ いや、待て、確かにその通りだ

私のこの鬘（たてがみ）は誇りだ、自ら覆うのはいかなものだろう

それに、我々は誇り高き獅子、ライオン。

自らが生きるための狩りならば仕方が無いにしても、

己の道楽のために他の命を殺める事は百獣の王のすべき事ではない

ライオン♀ なんて立派な方でしょう、その通りですわ

では、私は他に何をすべきでしょう？共にいたいです、なんなりと

ライオン♂ そうだな、一度は我らより大きな体の生き物を食べてみたいものだ

これは道楽ではない、我らが生物の頂点であるという証としてだ

ライオン♀ はい、分かりました、私が仲間を呼び掛けて、あの泉で水浴びをする象を

仕留めてみせましょう、あの象の親子といえども、おとりを使って

親子を離してしまえば、子供の象であれば、私でもしとめられます

